

報 廣
 ま
 つ
 だ
 い

昭和55年6月15日発行
 第 247 号
 新潟県松代町公民館
 電話 松代7-2301 番
 印刷・松代印刷所

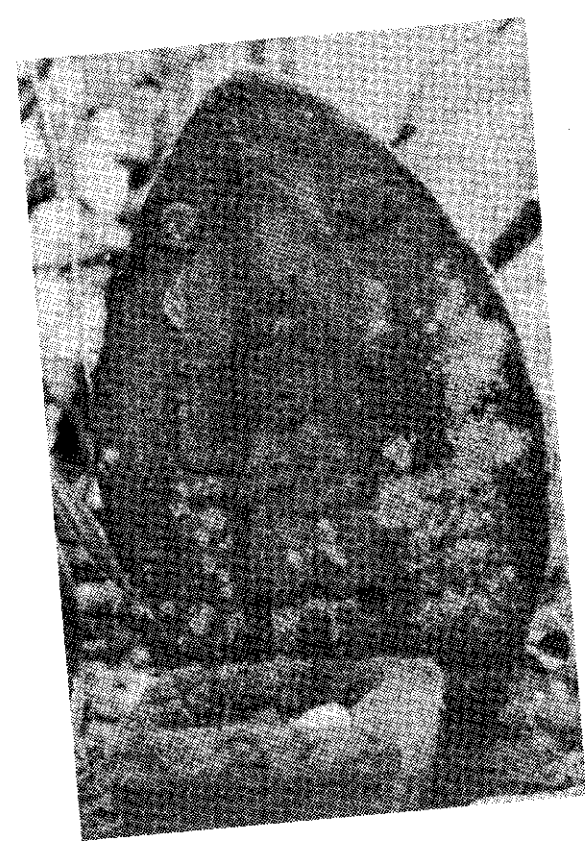


(太平部落の庚申供養)



(松代善宗塚の庚申塚)

庚申



庚申の夜に寝ると、人身
 にいる三匹の虫が人の睡り
 に乗じて、その人の悪事を
 天帝に告げるとも、人の命
 を短かくするともいわれ、
 以前は庚申の夜、仏家では
 帝釈天および青面金剛を祭
 って、寝ないで徹夜する庚
 申待ちが盛んに行われてい
 った。
 今年、六十一年目の庚申の
 年、町内各地で庚申様の供
 養が行われている。

六十年目の庚申様供養

—— 太平部落 ——



4月29日朝8時、集まってくる人達の顔は晴ればれとしている。庚申様の六十年目の供養の日である。皆六十年前に土中に入れたといわれている酒がどうなっているか、いろいろと空想しながら何かしら楽しそうである。

作業を始める。庚申塚の前は人でにぎやかになる。石像の前を掘る、少し掘った所にくさった杉の木が見つかる。昔建った塔婆木の一部であろう。取りのぞいて見る、三尺位は土中である。早く見たいという気持ちから穴の廻りに多くの顔が並ぶ。半分位掘ったところで、一尺位奥に横穴が見えた。手で静かに土をどかす。白い物が見

えた。60年前に安置した酒のトックリである。静かに取り出す。宝物である。穴の中門より横穴を掘り、上からの重さがかからないようにしてある。昔の人達の知恵であるう。

廻りに花立一箇、御飯をそなえたものと思われるT字型のセトモノ一箇、ウルシ塗りのお椀の底の厚いところが残ったもの三箇と、ウルシ塗りのお膳の一部が出てきた。トックリの口には、木炭で栓がしてあり、その上に湯吞茶わんがかぶせてあった。中の酒はにおいもなく、ドブ水のようにになってしまっていた。

60年前に
酒を入れた

徳利

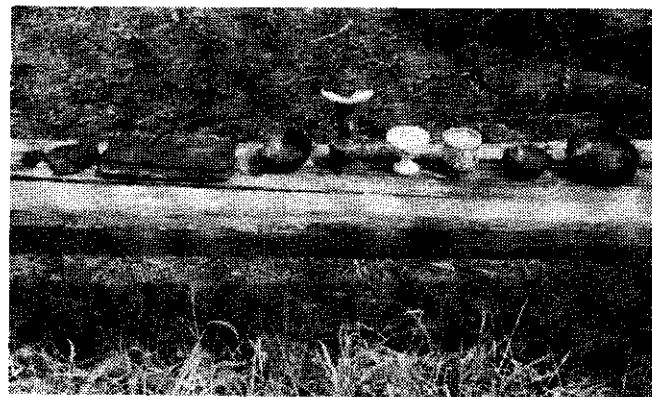
六十年後に残すための段取りは、三尺の井戸がわを一本用意し、これを深く掘り入れました。焼酎がめに酒を入れ、そのすき間に木炭をつめ、口をロウでふさいで大きなビニール袋でくるみ、中央に置きました。またプラスチックのカプセルを求めてその中に、昔より現在に至るまでの移り変わりや、家族構成、物価等を昔の「キガミ」に墨で書いて入れ、その廻りに木炭を五俵入れました。

六十年後に、この庚申様を供養してくれる人達に良い贈りものになるでしょう。

井戸がわにフタをし、土を盛り上げてその上に大きなうるしの木で作った、五寸角で高さが八尺の塔婆木を建てました。

供養式は、長命寺さんからおいでを願ひ、おごそかに行っていたきました。広場には、50名を越す人達が集まり、庚申様にまつわる信仰を考え、また庚申様の寄合が始まることを念じ供養を終りました。

新しい塔婆木は、部落を一望する高台に建てられ、現在の部落の様子などを六十年後に知らせてくれる役を立派に果たしてくれるものと思います。
(太平区長)

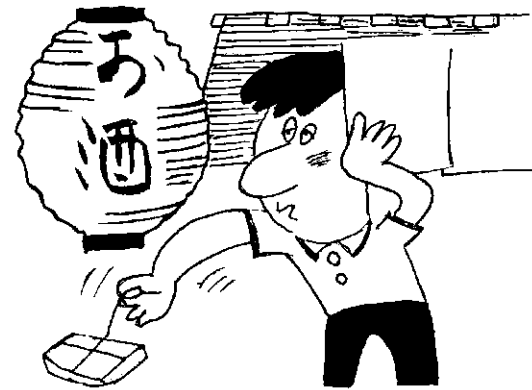


あつ
あつた！



お酒の適正な飲み方10カ条(その1)

あなたもこれで身を守ろう



① 大事なふだんの食生活

いずれも五十歳で同じような管理職の二人。二人とも三十年近くは三日に一本の割でウィスキーのボトル一本をあける「酒びたりの生活を続けてきた。ところがA氏は脂肪肝程度だが、B氏は完全な肝硬変。この違いを調べた結果その原因が食生活にあることがわかった。

A氏の場合、一日のカロリー摂取量が大体三千四百カロリーであり、アルコールによるカロリー分は三〇％程度で、一日に三食を大体重規則正しく食べ、タンパク質も一日に百グラムほどとっていた。一方B氏は、酒飲みの悲しい習慣で食生活は不規則。昼はほとんど抜きで、一日のカロリー摂取量の半分以上を酒のアルコールに頼っていた。タンパク質も一日二十グラムしかとっていないかった。この食生活の差がほぼ同量の酒を飲みながらB氏の肝硬変につながったわけだ。

② なぜ酔うのか

口から入ったアルコールは、普通口の中で七、のどや食道部分で吸収される。吸収されたアルコールは血液に乗って門脈という大きな静脈に集まり肝臓に運ばれる。

一部はそのまま肝臓に捕えられるが、捕えられなかったアルコールは血液に乗って脳に運ばれ、ここでアルコールが中枢神経をマヒさせることによって起きる現象が酔いなのです。この酔いの程度は血液中にどのくらいアルコールが入ったか、つまり血中アルコール濃度というものによって変わってきます。

普通、この血中濃度が〇・〇五％以下ならほろ酔い一歩手前、日本酒にすれば杯で五、六杯というところ。〇・〇五％から〇・一五％になると、ほろ酔い加減で、日本酒なら一合、ビール一本、ウィスキーのダブルの水割り一杯程度といったところだ。

次いで〇・二％から〇・三％になると酩酊期になります。日本酒で四合から五合。そして血中濃度が〇・四％となると、深酔い状態です。

③ 日本酒は一日二合以下が適量

肝臓が一時間でアルコールを代謝する量は普通、体重一キロあたり〇・一グラムとされている。体重六十五キロの人が百六十グラムのアルコールを短時間に飲むと代謝には一日かかることになる。ア

ルコール百六十グラムは、日本酒なら七合、ビールなら大ビン七本、ウィスキーならダブルの水割り七杯。仮にこの半分を飲んででもアルコールの気が体から抜けるのには十二時間もかかり、夜十二時まで飲んだとすれば翌日の午前中いっぱいアルコールが体内に残っていることになり、肝臓への負担がそれだけ大きいわけです。

前後飲んでも気分そう快に仕事が出来ないためには、日本酒なら二合、ウィスキーならダブルの水割り二杯が安全な飲み方です。

④ 杯でチビリ、チビリがよい

酒を飲む場合、注意しなければいけないのは、短時間に多量を飲んで血中濃度を上げないようにすること。日本酒をコップであおるとか、生ビールを大ジョッキでぐいぐい飲むなどは最も悪い飲み方です。

日本酒の場合、おかんをして杯でチビリ、チビリやるのは、時間をかけてゆっくりアルコールを体内に入れるという意味で理にかなっています。冷や酒は酔いが回ると言うが、これは口当りがよいために、つい飲みすぎるのが原因です。

アルコールが吸収される速度はアルコールの濃度と、アルコールが接触する胃腸粘膜の面積の広さによって決まります。だから空腹時に飲むと、アルコールと胃粘膜の接触が直接的になりすぎ、胃に食べ物がある場合に比べてアルコールの吸収が倍近くも早くなり、悪酔いの元となります。

循環器検診のおしらせ

と き 7月1日・2日・3日・4日

(4日は午前中のみ)

ところ 松代町総合センター

対象者 大正5年4月2日/昭和15年4月1日迄の

男女

出稼検診受診者は除きます。

大正5年4月1日以前の出生者は後日老人診査を実施します。

二十歳・就職・退職の際は

「国民年金の届出を忘れずに」

ひとの一生の内には成人、就職、結婚、退職といういろいろな出来事があります。

大多数の人は喜びと悲しみをくり返しながら、暖かい家庭と平穏な老後を願っています。

戦後、日本人の平均寿命は驚異的に伸びているなどの要因で、近い将来、わが国が「老人国」になるという事は、まぎれもない事実です。

具体的には、現在、六十五歳以上のお年寄り一人を二十歳から六十四歳までの働き手七人で養っています。昭和九十年代には、お年寄り一人を働き手三人で養う時代になると推定されています。

また、人は歳をとれば、身体も無理がきかなくなり、それにつれて収入も少なくなります。

このように、これからはお年寄りが急激に増えるため若い世代には老後の生活を頼りきることが困難となります。

さらに、日常の不慮の事故にも役立つ所得保障が長い人生には必要なことから、だれもが若いうちからその資金を出し合って積立て、その時の生活に備えようというのが年金制度なのです。

国民年金は、農業、漁業、商業など自営業の人、サービス業などの人とその家族のための年金制度で歳をとったり、障害者となったり、母子世帯になった場合に年金を受け、生活の安定をはかることを目的としています。

この国民年金には、厚生年金や共済組合といったサラリーマンのための年金制度に加入していない二十歳から五十九歳までの人が、加入しなければなりません。

成人を迎え、あるいは会社を離れた人は、必ず国民年金に加入し続けます。将来に備えましょう。

「今月は年金保険料六月・七月分の農協口座よりの納付月です」

火薬類取扱従事者保安教育講習会のお知らせ

印鑑

一、申込場所：現在建設業等に勤務している人はその事業所へ、勤務していない人は役場職業係へ。
二、申込期：六月三〇日

今までは、発破技士の免許があれば火薬類を取扱うことができたが火薬保安手帳制度が設けられ、この講習を受け従事者手帳の交付を受けなければ免許があっても従事できません。又この講習は毎年一回受けないとその従事者手帳は無効になります。

出稼先で火薬類を取扱う方は受講して下さい。

記

一、受講対象者：火薬類取扱従事者（発破技士及びその補助者）

二、会場：松之山町休養村センター
三、日時：七月十六日十二時三十分
四、受講料等

- (1) 新しく手帳を受ける人及び、現在持っている手帳の有効期限が昭和五四年一二月三十一日までの人（別表(1)の料金）
- (2) 現在持っている手帳の有効期限が昭和五四年一二月三十一日までの人（別表(2)の料金）

一、携行品：発破技士免許証

火薬類従事者手帳

(別表1)

事業所ガ	受講料	手帳交付手数料	テキスト代	計	写真
会 員	1,800	1,800	700	4,300	4 枚
会 員 外	3,800	3,800	700	8,300	4 枚

(別表2)

事業所ガ	受講料	手帳交付手数料	テキスト代	計	写真
会 員	1,800	—	700	2,500	—
会 員 外	3,800	—	900	4,500	—

※昭和54年度に用いたテキストのある方はテキスト代不用

尚、詳細については当協会又は事業所、役場職業係にお問い合わせ下さい。

新潟県火薬類保安協会

戸籍の窓口から

(4)

五月受付分（受付順）

ごけつこん
おめでどう



高橋 誠・山賀輝美 助平坂元屋
南雲和一・相澤洋子 松代たけや

おたんじょう
おめでどう



石口絵美 父文夫 二女 松代
母光恵 清水屋

小松千恵美 父和夫 二女 室野
母清子 こまつ

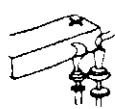
柳 裕介 父新一郎 長男 蒲生
母みね子 薬師

関谷なつき 父邦一 長女 松代
母まゆみ もんべさ

武田絵美 父芳夫 長女 千年
母代枝子 栄屋

藤尾ふみ 父隆 二女 松代
母和子 善宗塚住宅

おくやみ
(死亡)



佐藤チヨノ八三才 室野 玉木や
小堺カネ 七九才 蓬平 大西
佐藤興吉 七五才 室野 隠居
高橋クメ 八一才 滝澤 久助
柳 静子 七二才 犬伏 かんねん
小嶋忠太郎八九才 犬伏 数円
高橋卯市郎八二才 小荒戸きせん
石野ユシ 七九才 木和田原 東
牧田マツノ七八才 峠 ますや
柳富治久 四七才 芋島 治工門

人口のうごき

6月1日現在

世帯数	1,878 (+2)	死亡	10
人口男	3,569 (-5)	転出	16
女	3,629 (-1)	減計	26
計	7,198 (-6)		
出生	6		
転入	14		
増計	20		

昭和54年度共同募金は

このように配分されました

新潟県社会福祉協議会の機関紙によりますと、昨年実施いたしました33回目の国民たすけあい共同募金運動は、きびしい社会情勢下にもかかわらず県民各位のあたたかい善意と募金関係者の総力をあげてのご奉仕により、目標額（二億五、八九〇万円）を三四・一％も上まわる輝かしい成果を収めることができましたことを公示し、県民各位に厚く感謝申し上げますと共に、目的にそって次のように配分いたしましたことを報告いたしております。

松代町における募金についても

みなさまの善意でご協力をいただき目標を達成させていただいておりますのであわせておしらせ申しあげ、感謝申し上げます。

新潟県募金総額並びに

配分状況

収入 総募金額

(1) 一般募金 三億四、七七一、七三七円

(2) 歳末たすけあい募金 九、七七一、二九五円
（このうち松代町分、三七万五、三八二円。目標額の一〇〇％）

支出（総額は収入と同じ）

(1) 配分額

三億一、二六二、二八七円

(2) 別掲配分内訳①②のとおりに
（このうち松代町分、三七万五、三八二円。目標額の一〇〇％）

(3) 郡市町村支会・分会事務費交付金 八〇〇万円

(4) 中央共同募金会分担金 一二五、八千円

(5) 県共同募金会管理費・事業費 二億五、二九〇万八六〇円

秘密厳守・無料です

心配ごと相談

生活苦・家庭不和・児童問題・老人問題・その他心配されていることがありましたら相談下さい。

とき 毎週金曜日

午前九時から

十一時半まで

ところ 松代 少林寺

昭和55年度松代町の募金予定は

◎国民たすけあい共同募金

一般募金（赤い羽根募金）並びに歳末たすけあい募金
実施：十一月～十二月

◎養護老人ホーム胎内やすらぎの家増設募金
実施：八月

以上の募金を予定しています。町が行なう募金は、すべて嘱託員（区長さん）をとおしてお願いし実施いたします。

募金への対応はみなさまの任意でございますが、実施の際にはあたたかい善意をお寄せ下さい。ことをお願い申し上げます。

（松代町社会福祉協議会）

配 分 内 訳

（金額 円）

①市町村社会福祉協議会 112団体へ	139,572,982	（このうち松代町には24万5千円の配分があり、町社会福祉協議会＜会長は町長＞の事業である。心配ごと相談所の開設、要援護世帯の除雪費、敬老行事、ねたきり老人介護等の老人福祉、障害福祉費、災害救助費等に使われています。）
②常設（認可）保育所 30箇所へ	1,890,000	
③季節（無認可）保育所 50箇所へ	1,800,000	
④子どもの遊び場 99箇所へ	6,724,000	
⑤心配ごと相談所 51箇所へ	6,684,000	
⑥市町村社会福祉協議会歳末援護金	97,710,295	（このうち松代町には37万5千円の配分があり、町社会福祉協議会の事業である。施設入所者・低所得者への歳末援護金に使われています。）
⑦老人福祉施設（11カ所）	5,050,000	
西蒲原郡 500,000 東頸城郡 4,500,000 佐渡郡 50,000		
⑧精薄者授産施設（2カ所）	1,550,000	
新潟市 1,500,000 栃尾市 50,000		
⑨県視野社会福祉施設（6カ所）	12,000,000	
特別養護老人ホーム長和園（三条市）	3,000,000	
特別養護老人ホームやすらぎの里（出雲崎町）	3,000,000	
特別養護老人ホームさつき園（神林村）	260,000	
養護老人ホーム妻有荘（十日町市）	2,500,000	
救護施設名立園（名立町）	3,000,000	
養護施設聖園天使園（新潟市）	240,000	
⑩指定寄附金（2カ所）	19,800,000	
特別養護老人ホーム長和園（三条市）	6,000,000	
特別養護老人ホームほくら園（大島町）	13,800,000	
⑪県単位社会福祉事業団体（11団体）	10,200,000	
県社会福祉協議会	8,150,000	
県母子福祉連合会	120,000	
県精神薄弱者育成会	100,000	
県保育連盟	120,000	
県地域保育所連絡協議会	100,000	
県老人クラブ連合会	360,000	
県身体障害者団体連合会	650,000	
県里親会	100,000	
県肢体不自由児父母の会連合会	100,000	
県肢体不自由児協会	100,000	
県民生委員会	300,000	
⑫郡社会福祉（連協）協議会	286,100	
⑬ボランティア育成事業費	500,000	
⑭市町村社協活動推進員設置費（22カ所）	5,280,000	
⑮緊急災害配分金	1,000,000	

広域消防組合の 財政状況……



19市町村で組織している上越地域消防事務組合の財政状況です。今回は昭和54年10月1日から昭和55年3月31日までの状況についてお知らせします。

く庁舎建設、消防車更新等に必要
な財源として財政調整基金に積立
しておくものです。
予算額は一億七億三、四四七万円。
これに対し3月末現在の収入は一
七億二、九四〇万四千円。支出は
一六億六、二八二万一千円となっ
ています。

Ⅱ収入の主なものⅡ

。市町村負担金

一億二、四九五万円

。財産収入 七、五四八万円

。繰入金 四億五、七七八万円

。繰越金 二、四八四万円

Ⅱ支出の主なものⅡ

。一般管理費

一一億三、八六八万円

。財政調整基金費

四億五、八三四万円

。公債費

三、九六〇万円

九月末現在では予算額一六億八、
〇四七万七千円でしたが、その後
五、三九九万三千円を追加して3
月末の予算額は一七億三、四四七
万円になりました。

追加した主なものは、北陸自動
車道建設による額北消防署の移転
補償料です。また、新潟県町村職
員退職手当組合加入により退職手
当基金を廃止し、加入負担金の残
額を第2次整備5ヶ年計画に基づ

財産の状況は、土地が上越市松
村新田、新井市、柿崎町、妙高高
原町、安塚町に職員待機宿舍敷地
として合計一、七八七㎡。建物が一
四、九四〇㎡。車両は、消防ポン
プ車19台、化学消防自動車3台、
指令車10台、救急自動車6台など
52台。有価証券が三四四万円。財
政調整基金が六億五、九〇九万円。
地方債の現在高は一億三、七七〇
万円となっています。

6月22日は

- 衆議院議員総選挙
- 参議院議員通常選挙
- 最高裁判所裁判官国民審査

の投票日です

毎月1日・15日は火災予防の日

——地域ぐるみの防災意識の高揚をはかり、火災による
災害をなくし、明るく安全な生活を保持しましょう——

家庭で実施
する事項

火を使用する設備の点検整備
火を使用する場所の整理、整頓
家族ぐるみ防火について話し合い

☆児童手当支給の

(6)

お知らせ☆

児童手当6月期支給分(2月1
5月までの4ヵ月分)を各々、第
四銀行と農協の口座に6月10日に
振込みましたのでお確かめ下さい。



児童手当の現況届は お済みですか

児童手当の支
給を受けている
方は、毎年一回、
六月に「児童手
当現況届」を提
出していただい
ていますが、今
年も忘れずに手
続きをしてくだ
さい。

もし、この現
況届を六月中に
提出しませんでした
引き続き児童手
当を受ける資格
があっても、六
月分からの支払い
が受けられなくな
りますので、必ず
出すようにし
てください。

(社会課福祉係)

警察官

募集中

(大学卒)

・資格

22才/28才未満の男子で
大学卒業(卒業見込者
を含む。)

・受付

6月17日/7月15日

詳細は警察派出所・駐在所へお
たずね下さい。

よい歯で よくかみ よいからだ

心身の健康と切っても切れない関係にある歯——その歯をいつまでも丈夫に保つには、むし歯や歯周疾患（いわゆる歯そこのうろう）といった歯の病気にからさないよう、ふだんから歯を清潔に保つことが大切です。

とくに子供の場合、歯の良し悪しは心身の成長に大きな影響を与えます。丈夫な子供は健康な歯から——子供の成長と歯について考えてみました。

乳歯は永久歯の

水先案内人

——子供のむし歯は一生ひびく——

子供の歯——乳歯はいずれ永久歯に抜け代わるのだから、少々むし歯になってもたいしたことはい——などと軽く考えていては、後々とり返しつけないことになりますからご注意ください。

六、七歳になると、乳歯がぶらぶらになって、やがて抜け落ちますが、この乳歯こそ、その後にはえてくる永久歯——一生使う大切な歯——の基礎となるものです。

「乳歯は永久歯の水先案内人」といわれるのもそうしたことから、乳歯にむし歯があると永久歯との交換がうまくいかず、八重歯や乱ぐい歯（歯列不正）になってしまいます。

歯並びが悪いのは、顔だちにひびくばかりでなく、むし歯や歯周疾患の原因になります。

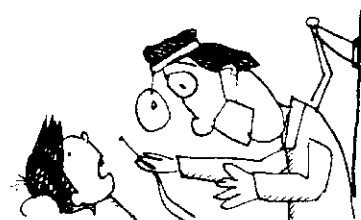
むし歯予防は、まず歯みがきから。



むし歯の痛みがひどいと、子供は心身ともにまいってしまい、その結果は食欲不振、偏食という悪循環をたどることになります。発育ざかりの子供の身長や体重の横ばい状態がよくみられるのも、むし歯が原因である場合が多いのです。

乳歯を大切に——。

3歳児の84%は
むし歯に
かかっている



半年に1度は
歯の“定期検診”を

子供のむし歯は、進行が速いのが特徴です。そのうえ、一本一本が徐々にむし歯になるというよりも、一度に数本がむし歯になることが多いのです。

子供の歯は歯質が薄いので、むし歯になっても治療がしにくく、その上治療を怖がるなど厄介な面があるので、ふだんの予防が何よりも大切です。少なくとも半年に一回は“定期検診”を受けるのがよいでしょう。

歯みがきを

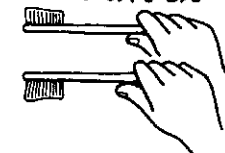
習慣づけよう

むし歯の予防に欠かせないのが歯の“清掃”。歯をみがくことです。理想的には、飲んだり食べたりしたあとは必ず歯をみがくのがいちばんですが、少なくとも寝る前の歯みがきと、食事やおやつあとの“ブクブクうがい”の二つは実行させたいものです。

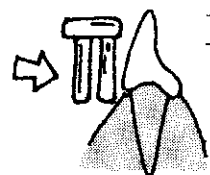
最初は子供もいやがり、多少めんどりかもしれませんが、習慣づけてしまえば、なんでもありません。そのためには、お母さんが子供といっしょになって正しい歯みがきのお手本を見せてやるのがよいでしょう。

歯と歯肉への 歯ブラシの当て方

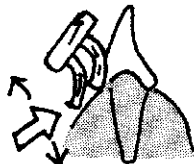
歯ブラシの持ち方



1 歯ブラシの毛束の横を歯と歯肉のつけ根にあてる



2 1の位置から歯ブラシの柄を約45度ねじり、毛先の横で歯肉を強く圧迫する



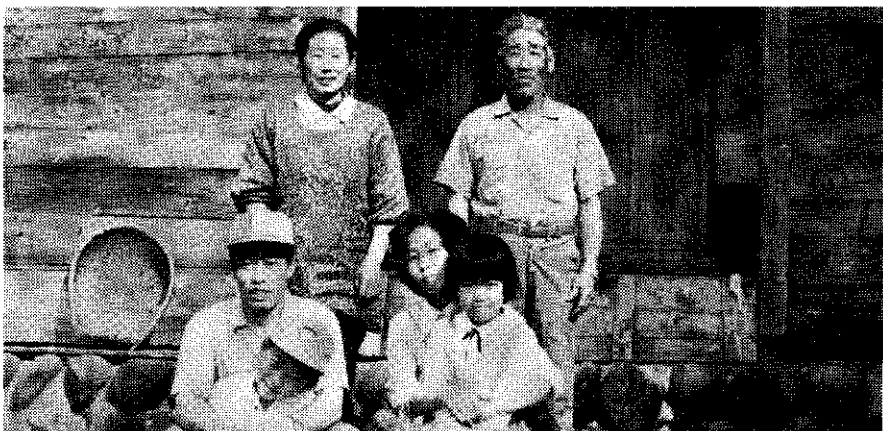
3 ブラシの柄をねじり歯の先の方に向かわせる。歯と歯の間にも毛先を入れてよく磨く



わが家のスケッチ ③

わが家の一日

菅刈（井戸の上）
柳 律子



家の周りの雪も消え、車がようやく玄関まで入るようになった。どの山々もすっかり緑に色づいてとてもきれいになった。子供達は学校から帰ると、ランドセルを置くなり外に出て走り回っている。今は子供達にとっても大人にとっても最高の季節といえるようだ。わが家はじょうぶで長持ちのじいちゃん、ばあちゃん、二人の子供と私達夫婦の六人家族である。朝は一番膳から三番膳まで。あとかたづけは、ばあちゃんの役目。この頃はばあちゃんも毎日山菜取りで忙しそう。夕方、勤めから帰ってくると家の中は山菜の山。よくまあ、こんなにいっぱい取ってきたこと。ぜんまい、ごめ、うど、わらびと拾い分ける。子供達が、「ただいまあ」と、わらびと木の

芽を一つかみずつ持って、「ばあちゃん、取ってきたで」と得意そうに帰ってくる。「よし、よし」と、ばあちゃん。

六時半、父ちゃんが帰って来てわが家の全員集合です。夕食が始まり、一日の出来事等を話し合いながら食べるごはんがとてもおいしく感じられる。子供達は後かたづけをした後、四年の息子はテレビを見たり、父ちゃんと相撲を取ったり、二年の娘はダンスから、スカートを脱いで脱いだり着たり鏡を見てはスカーフで頭にリボンをつけてファッションショーが始まる。この子供達は将来どんな人になるのだろうか、眠った子供を見ながらわが家の一日が終ります。

流行遅れ

寺田（東家）
井上利平



私達も結婚して二十年たったが、いつの間にか子供達に教えられることばかりだ。母親が死んで三年、父親は五年前に死んだ。私達夫婦

は、親から教えられたさまざまな教訓を、今度は子供達にそのままそっくり教えなければ親にたいして申し訳けないと思っていたのであるが、それを通り越して子供達に逆に教えらるゝことがあり、中ぶらりんの私達夫婦は子供への教訓をどんな風にもっていったら良いか考えさせられる。三人の子供達（男ばかり）は各々性格が違い、私達夫婦にとっては大変だ。流行遅れと言う言葉があるが、なにも衣食住ばかりで無く、人間の考え方も、百年に四回位の割で変わってゆくような気がする。つまり二十五才の人と比べれば五十才の人はもう流行遅れの中古品のようなものだ。その又二十五年過ぎた人はかなりの中古品だ。私達夫婦（中古品）は子供への教訓をうまく伝えるには親が先ず流行遅れにならないこと、つまり子供達の考えも充分に察して（せめて34位）教えること。対等の立場でも知れない。

それを実行するのは並大抵なことではないが、それを確実に実行しなければ幸せとか困らんとか言う答は出ないし、それこそ私達夫婦は本物の中古品、いや廃品になってしまう。

「父ちゃん母ちゃんは古いナア」と年中子供達にいわれているが、なんとかして流行遅れにならないよう心がけたいと思っている。

第55回

商工会珠算検定

6月1日に松代中学校で開催された商工会珠算検定の成績をお知らせします。

受験者数	一五六名
合格者数	四三名
合格率	二八%
二級合格者	
小山	紀子（松代中）
三級合格者	9名
四級合格者	7名
五級合格者	7名（満点1名）
六級合格者	9名
七級合格者	6名
八級合格者	4名

松代町高齢者教室を開講

「高砂教室」の愛称で：



五月十九日、浜海荘において松代町高齢者教室（高砂教室）の開講式が行われました。

この高砂教室は、高齢者が健康に注意し、その年齢にふさわしい社会的能力を保持し、主体的に生きがいを求めて学習することをねらいとしています。

この日の出席者七三名、開講に当たって島田公民館長の挨拶に続いて、松之山町の社会教育主事佐藤喜和治先生の「松之山町の高齢者教室のあり方」を中心とした講演を聞き、次で「三世代家族」の映画を観賞して午前中の現代社会と高齢者の学習を終わりました。

午後は、クラブの結成にあてられ、「謡と踊りクラブ」、「楽焼きクラブ」、「おし花クラブ」、「盆栽クラブ」、「おし花クラブ」、「手芸クラブ」にそれぞれ分かれて、今後の活動内容や運営方法を決議しました。現在、クラブに登録された人員は、

謡と踊りクラブ 一〇名

楽焼きクラブ 八名

おし花クラブ 二二名

盆栽クラブ 三一名

手芸クラブ 一七名

の方々が登録されています。ただし、この日は手芸クラブの登録者の出席がありませんでした。

今後の高砂教室は大体次のことを計画しています。

六月中旬 じょうぶな体で(1)

(ゲートボールの楽しみ方及び朝顔の育て方。映画観賞)

六月下旬 じょうぶな体で(2)

(老人と健康、交通マナーとルール)

七月上旬 郷土を知る (1)

(町の文化財について。庚申について。郷土の文化財めぐり)

八月上旬 じょうぶな体で(3)

(軽スポーツやゲーム。映画観賞)

九月上旬 郷土を知る (2)

(町の現状と将来。映画観賞。町内の工場、施設等の見学)

十月下旬 現代社会と高齢者

(現代の学校教育を知る。学童との交流会)

十一月中旬 郷土を知る (3)

(郷土学習資料の編集から。映画観賞。閉講式)

以上を予定しています。なお、六月下旬と八月下旬及び十月下旬に開かれる高砂教室の午前中は一般教養学習を行い、午後の学習は、去る十九日結成されたクラブ活動にあてられています。

どうぞ、高砂教室が開かれる日には、近所のお年寄りをおさそい合せて参加していただき、若い者に負けない、健康で物知りで元気なお友達をたくさん作って老後を楽しむようにお願いいたします。



五段剣士

2名誕生

新潟県剣道連盟主催による昇段審査会が、新潟市立文化会館剣道場で行われました。この審査会は四段以上の審査で、松代からも二名が受験し、二名共合格しました。尚、写真中央の柳町剣道連盟会長は、すでに五段を持っていて、十日町剣友会の人と中国に試合に行かれた経験もあります。

合格者は次のとおりです。

高野 昭司 五段合格
樋口 克巳



剣道教室のお知らせ

心身を鍛えるスポーツ。これこそ剣道であると思います。今年は五段二名、二段三名の新しい有段者を加え、指導にあたります。また、町剣道連盟主催で三級までの昇級昇査ができますので、是非剣道教室に参加して下さい。開催日は次のとおりです。

◎日時 毎週月曜日

午後7時30分から

◎場所 松代小学校

◎対象者 小学校四年生以上

の男女

自然と遊ぼう

ナチュラリストクラブ第1回観察会



あいを見ていると実に楽しく、ほえましいものです。

今回は、松代、蒲生、蓬平小学校から多数の参加がありました。遠方からの参加には、その方面のリーダーが送迎にあたることになっておりますので周辺校からも参加してもらい、町内の子供らの交流の場にしたいと考えております。詳しいことは各小学校や事務局の方へ問い合わせ下さい。

申込先 松代高校気付
事務局内 (7) 2282

(文責・藤田 久)

五月三日、第一回観察会が松代・熊越山において「春を訪ねて」というテーマで行われ、小学生45名が集まり、五月晴れの下、盛況のうちに終了しました。また、これには、12名の高校生と東京のナチュラリスト協会の高校生リーダーも応援にかけつけてくれました。

ナチュラリストクラブの活動は、山や川で遊ばなくなった子供たちを再び自然に連れ出そうという試みです。そこで中心的役割を果たすのが、若い人たち、とりわけ高校生リーダーです。高校生には事前に指導者講習とミーティングが成されており、子供たちとのふれ



探鳥会に 参加して



松代病院

米持恵美子

四時、辺りはまだ夜明け前の静けさで、空気がはりつめたように感じる。

あいにくの雨、数年らしい我家の裏山からキョロロー キョロローと言う澄んだ鳥の声が朝早くから聞えんという鳥だろうと思ひ、是非一度参加してみたいと思ひ、いた探鳥会であった。

少林寺の石段を昇りはじめる頃

は明るくなり、何人かの人と挨拶を交す。境内には中学生など十数人の人達が集っていた。

上越からこられた講師の先生、遠い所から来ていただき少し勉強して参加しなきゃならなかったかしらと心配になった。

寺の横の遊歩道から山に入る。最初の鳥はヒヨドリ、名前は知っていたけれども鳴き声や姿は知らない。パイパイ、先生はオスとメスの声ですね、鳥の鳴き声にも仲間に危険を知らせる声、なわ張りを知らせる鳴き声など、なき方がいくつあるなどの話を聞きながらポケットの鳥類図鑑を見たりして、この鳥だわなどと、声をしばらく聞く。

メジロ、ヤブサメ、カケス、オオルリ、ブッポウソウ、普段よく近くで聞く鳴き声で知らないのが

殆んどである。デッドポツポ、あきジバトが鳴いていますねと一緒のだれかの声、これがキジバトだわと知った。

松代町の鳥ノジコは杉の木の手で鳴いていた。上越地方でもこの辺しかいないそうである。

雨も上り、コースとなった天上原からかや場の新緑が一段と美しい。全部で三十七種類の鳥の声、覚えられない鳥が多かった。

探鳥会に参加するきっかけとなった私が名づけたキョロロー鳥は、赤ショウビンだそうで、残念ながら今回は聞けなかった。先生がこの間他(上越)の所で同じ時間頃歩かれて聞いた鳥は二十六種類、まだまだ松代町は自然が一ぱいなんです。おとっしやっていられた。何種類かの鳥の鳴き声を耳の底におさめた初参加の探鳥会であった。